

親子トンネル工事見学会

～主な見学会メニュー～

○トンネル掘削 発破体験

トンネル掘削の醍醐味。発破の音と振動を体感していただきます

○機械への試乗体験

トンネル掘削で使用している大型運搬用ダンプや積込機械に試乗していただきます

○吹付けロボット模擬操作体験

リモコン式コンクリート吹付ロボットを模擬操作していただきます。

○濁水処理の理科実験

トンネル掘削で汚れた水をきれいにして川に流すための実験を行います

H26.8.2 開催「トンネル見学会」の様子

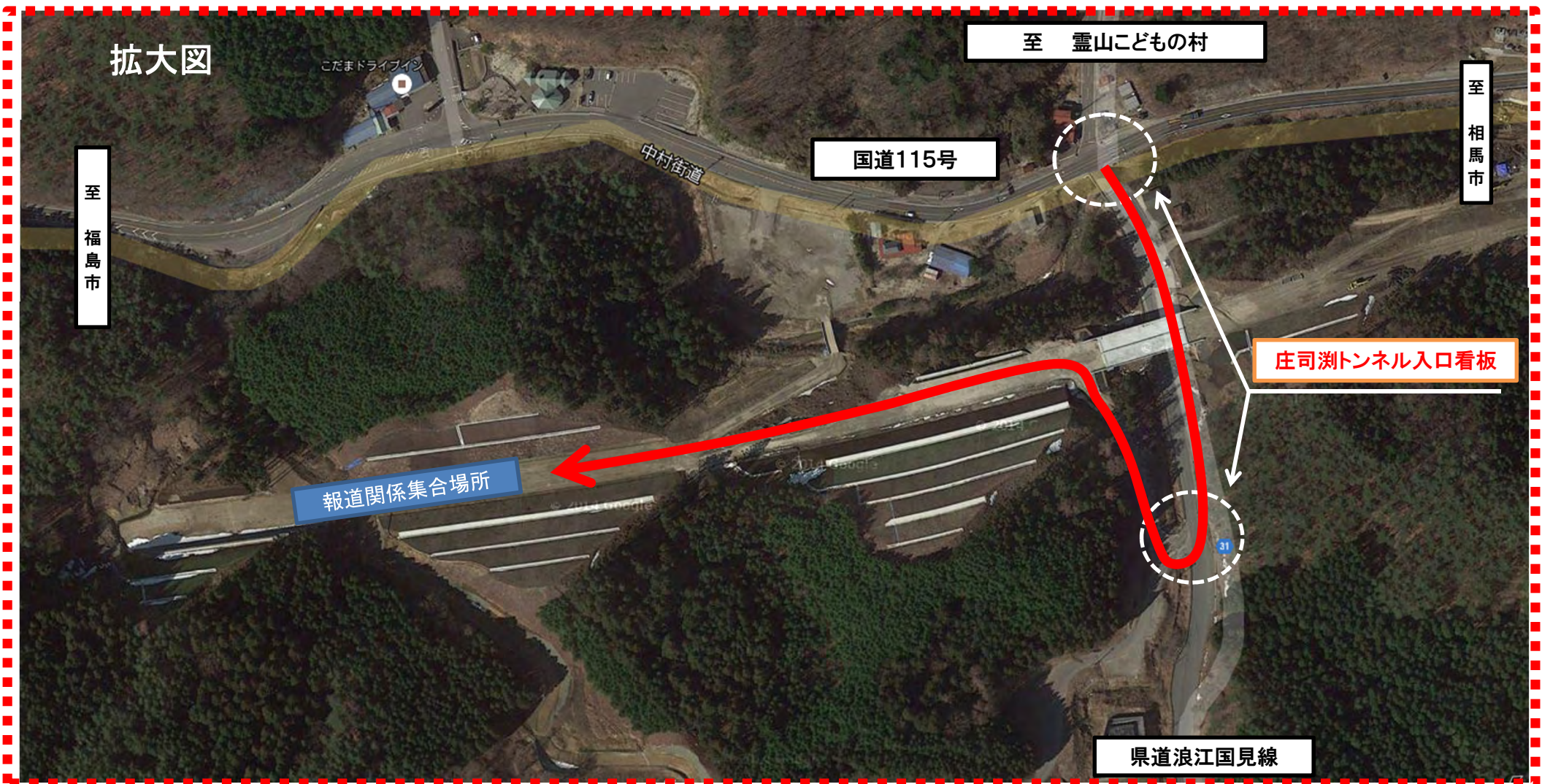


別紙2

相馬福島道路(霊山道路)

しょうじぶち

庄司渚トンネル案内図



【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

別紙3

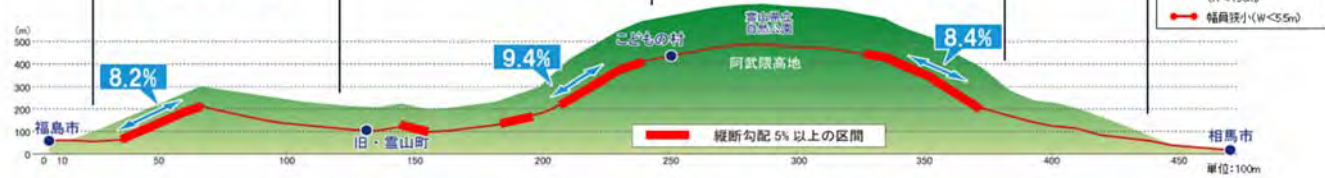
相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

【平面図】



【縦断面図】

国道115号



国道115号 相馬～福島間の現状の課題



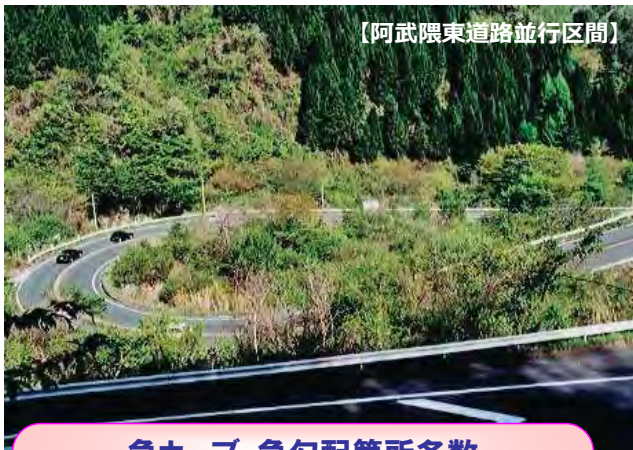
【霊山道路並行区間】

大型車同士のすれ違いが困難



【霊山道路並行区間】

緊急車両の走行に支障



【阿武隈東道路並行区間】

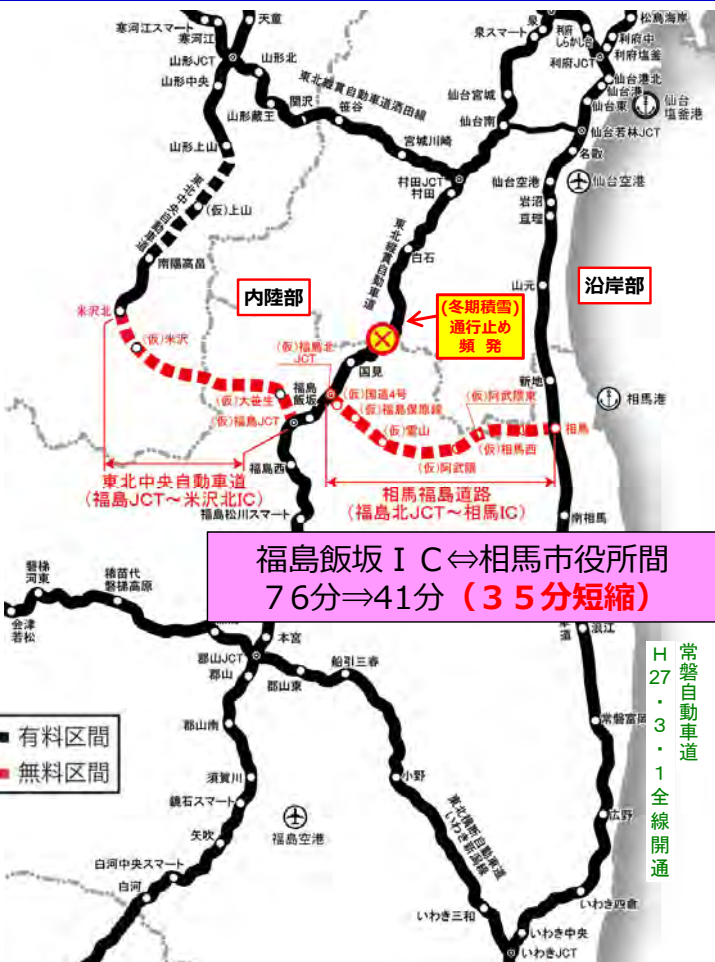
急カーブ・急勾配箇所多数



【霊山～福島並行区間】

沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！



はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題



・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している ⇒ 大幅な迂回損失が発生

資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格

メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



- 緊急輸送道路（第一次確保路線）
- 防災上の対策が必要な箇所（26箇所）
- 通行止リスク箇所
- 津波浸水被害エリア

国道115号は、災害等による通行止めが頻発（通行止15回/16年）

※H11～H26

▼落石等により寸断された国道
国道115号相馬市山上地区（H18年6月）

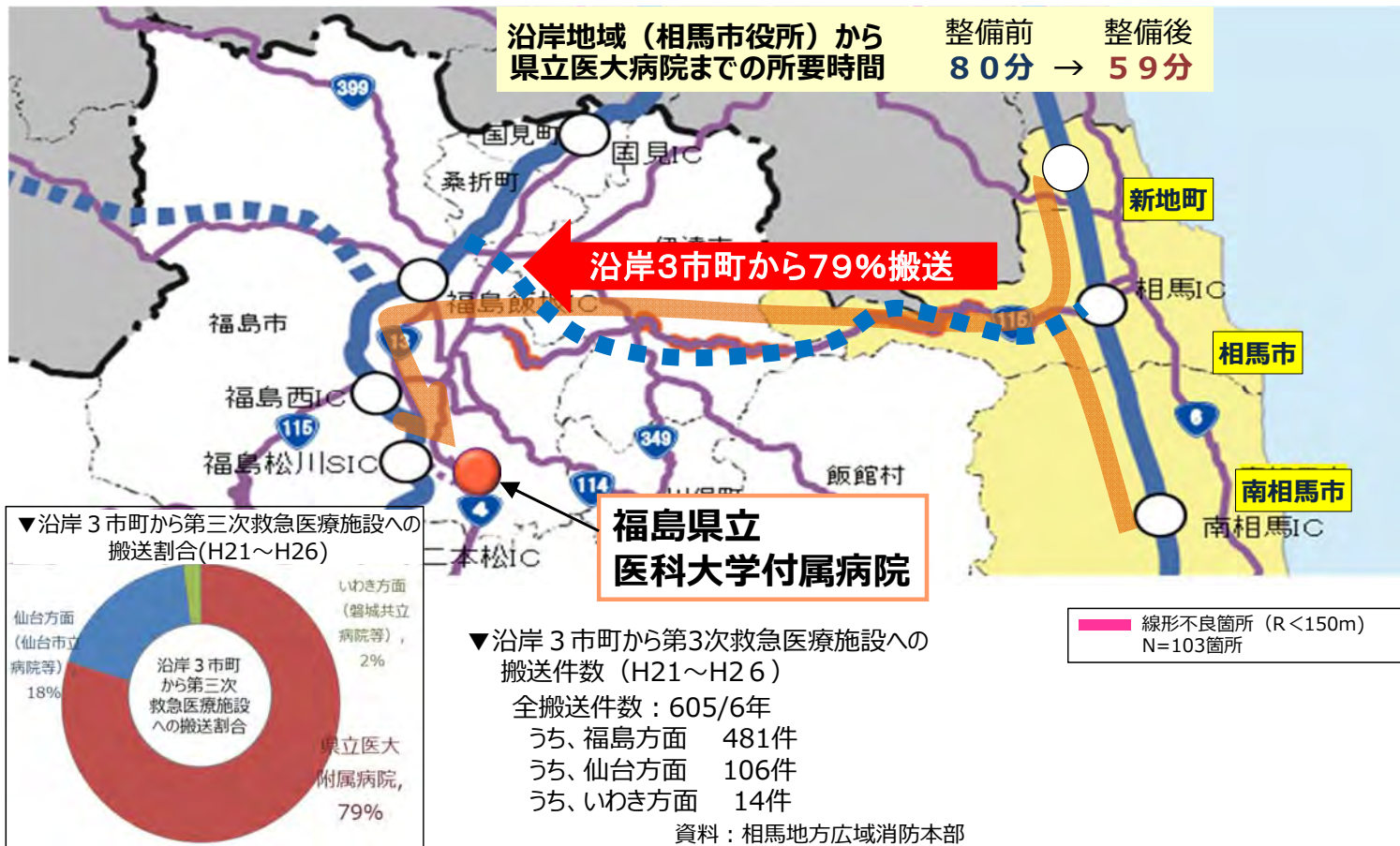


▼豪雪により寸断された国道
（伊達市霊山町石田地内（H26年2月）全止め3日間）



メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ



相馬港